

4／30（金）の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウィルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 4月30日（金）13時00分

発表項目 (行事名)	山菜採り事故防止に向けた呼びかけについて		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>後志管内では、毎年山菜採りに伴う遭難事故が多発しており、死者・行方不明者も発生しています。</p> <p>このため、道民の皆さんに対して、別添のとおり山菜採り事故防止に向けた呼びかけを行うこととしました。</p> <p>また、現在北海道において、「新型コロナウィルス感染症」感染拡大防止に向けた取組を行っているところですが、後志管内においては札幌圏の方の遭難が多く、こうした観点からの呼びかけを含む内容となっています。</p>		
参考	<p>(添付資料)「山菜採り事故防止に向けた呼びかけについて」</p> <p>※ 令和2年度における後志管内の山菜採り遭難発生件数（人数） 19件（20名） ※1名未発見 うち札幌圏の方 9名</p>		
報道（取材）に当たってのお願い	山菜採りに伴う遭難事故及び「新型コロナウィルス感染症」感染拡大の防止に向けて、積極的な報道にご協力をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担当者 (連絡先)	<p>後志総合振興局地域創生部地域政策課（担当者：志斎（しさい）） TEL ダイヤルイン 0136-23-1418 内線 6350-2151</p>		

山菜採り事故防止に向けた呼びかけについて

(北海道後志総合振興局長コメント)

山菜採りによる事故に注意しましょう！

後志管内では、毎年山菜採りに伴う多くの遭難事故が発生しており、亡くなる方もおられます。特に5月及び6月は、年間遭難件数の約9割を占めるほど多発しています。

今年に入ってからも地元の方や札幌市など都市部から訪れた方の遭難も発生しており、その中には長時間に渡る捜索を行ったものの、残念ながら発見に至らないケースもありました。また、山中でクマに遭遇して襲われる危険性もありますので、細心の注意を払う必要があります。

捜索には、警察官、消防職員、消防団員、役場職員などの皆様の多大な協力をいただいています。

山菜採りに行かれる際には、「自分は遭難することはないだろう。」、「行き慣れているから大丈夫。」などと考えず、皆様一人一人が十分な準備と慎重な行動を心がけてください。

山菜採りの入山の際には次のことに気をつけてください！

- 1 家族や知人に行き先と帰宅時間を告げてください。
- 2 事前に天候を確認し、天候の悪いときは入山を控えてください。
- 3 防寒着、食料、飲料水を持って入山してください。
- 4 遭難時やクマを避けるため、携帯電話、鈴、ホイッスルを携行し、目立つ服装をして、複数で入山するよう心がけてください。
- 5 当日の体調を慎重に判断して、少しでも具合が悪い場合は、入山を控えてください。

「新型コロナウィルス感染症」感染拡大防止のための慎重な対応に 御協力をお願いします！

現在北海道において、新型コロナウィルス感染症のゴールデンウィーク特別対策として、人と人との接触を徹底的に抑え、できる限り外出や往来を控える取組を進めており、知事より札幌市との不要不急の往来を控えるようお願いしているところです。

感染拡大防止には、皆様一人一人の行動が非常に大切です。ご自分はもとより、ご家族・ご友人・大切な方を守るために御協力をお願いします。

万が一、山菜採りにおいて事故にあった場合には、新型コロナウィルスの対応に追われる医療機関にもさらなる負担をかけてしまう恐れがありますので、十分気をつけるようにしましょう。

令和3年4月30日

北海道後志総合振興局長 天沼 宇雄